

令和 2 年度 事業報告

自 令和 2 年 4 月 1 日

至 令和 3 年 3 月 31 日

I. 事業概要

大阪府消防協会は、昭和 23 年 3 月 1 日に発足し、これまで消防力の充実強化並びに防火防災思想の普及徹底及び消防団員の福祉増進を図り、大阪の消防の発展に寄与することを目的に事業を行なってきた。公益法人制度の改革により、平成 25 年 6 月 3 日に公益財団法人大阪府消防協会へ移行し発足した後も引き続き、防火防災意識の向上と消防思想の普及促進及び消防機関相互の連携協調を密にし、消防団員等の消防知識技能の向上及び消防団等の活性化を図るとともに社会の災害防止及び公共の福祉増進に寄与するよう様々な事業に取り組んでいる。本事業報告は令和 2 年度に実施した事業について報告をする。

1. 公益目的事業 1

防火防災意識の向上及び防火防災思想の普及促進を図り、また、消防団員等の士気の高揚と団結強化を推進する事業を行うことにより、安心・安全なまちづくりに寄与した。

2. 公益目的事業 2

府民の生命、身体、財産を火災等から守るとともに各種災害による被害を軽減するため消防技術の向上及び士気の高揚及び消防団等の組織の強化を図る事業を行い、災害等に対して強固なまちづくりの実現に寄与した。

3. その他の事業

消防団員等を対象とした表彰事業並びに各種共済事業及び退団時における感謝状等の給付等の事業を行い、消防団員等の業務に対しその功績を顕彰すること、また、福利厚生を充実させることにより、士気の高揚並びに防火意識の向上を図ることに寄与した。

4. 法人の運営に関する事業

評議員会・理事会等会議の開催及び運営を行った。

令和 2 年度に実施した各事業の実施状況について以下にその説明及び実績を報告する。

II. 事業説明及び事業実績

1. 防火防災思想の普及に関する事業（公益目的事業1）

- (1) 防火啓発グッズ（ウェットティッシュ・バンドエイド）を作成し、消防機関を通じ各種イベントにおいて府民へ随時配布した。
- (2) 消防庁、公益財団法人日本消防協会、大阪府と連携し、防火ポスターを配布するなど防火防災思想の普及に努めた。
- (3) 防火図画の募集・入賞者に対して表彰した。（主催：大阪府、共催：大阪府消防協会、大阪府幼年・少年・婦人等防火委員会）
 - ① 募集者数 8,942 名
 - ② 大阪府消防協会会長賞
 - 入賞者 大阪教育大学附属天王寺小学校 2年生 他 2名
 - 入選者 彩都の丘学園箕面市立彩都の丘小学校 1年生 他 9名
- (4) 支部において、防火図画・習字作品募集を行なったほか、防災イベント等に参加するなど防火防災活動を行った。

2. 消防殉職者の慰霊に関する事業（公益目的事業1）

- (1) 大阪府消防殉職者遺族会の運営
 - 消防殉職者の遺徳を顕彰し、遺族相互の親睦と情報交換を行った。
- (2) 全国消防殉職者慰霊祭への出席
 - 令和2年9月17日(木)に日本消防会館（東京都港区）で行われた第39回全国消防殉職者慰霊祭に参列した。

3. 消防団員の教養訓練に関する事業（公益目的事業2）

- (1) 基礎教育の実施

入団3年未満及び教育訓練未受講の消防団員を対象に、消防に関する基礎的な知識及び技術を習得し、資質の向上及び士気の高揚を図ることを目的として次のとおり実施した。

学 校 教 育 実 施 日	支 部 名	市町村教育 実 施 日	修 了 人 数
令和2年10月11日(日)	豊能地区支部	年間	41名
	南河内地区支部		19名
令和2年10月25日(日)	三島地区支部		77名
令和2年11月15日(日)	泉北地区支部		34名
	泉南地区支部	48名	
	中河内地区支部	27名	
	北河内地区支部	30名	

(2) 幹部教育の実施

班長以上の階級にある幹部及び幹部昇進予定者に対して行う幹部として一般的に必要な教育訓練を行なった。

(ア) 初級指導課程の実施

班長・部長級の消防団員を対象に、消防団の指導的立場に応じた訓練を次のとおり実施した。

研修内容	安全管理、訓練礼式等
ところ	各市町村
実施日	学 校：新型コロナウイルス感染拡大のため中止 市町村：年間
修了人数	3名

(イ) 現場指揮課程の実施

部長以上を対象に、現場の指揮について実践的な訓練を実施した。

研修内容	救助救命訓練、水災活動訓練、火災防ぎょ等
ところ	各市町村
実施日	学 校：新型コロナウイルス感染拡大のため中止 市町村：年間
修了人数	1名

(3) 消防大学校団長科入校促進事業の実施

消防団の資質向上を図る一環として、消防団長及び副団長が消防大学校団長科へ入校するための経費を助成した。令和2年度は1名入校した。(77期)

(4) 新型コロナウイルス感染拡大により中止とした事業

① 大阪府消防大会

大阪府との共催により、消防団員の団体規律の向上を図るとともに消防技術を練磨し士気の高揚を図り消防体制を強化する目的により、大阪府立消防学校にて実施する予定であったが中止とした。

② 全国消防操法大会への参加助成

日本消防協会主催の全国消防操法大会に大阪府代表と出場する消防団に対して経費の一部を助成する予定であったが大会は中止となった。

③ 支部消防総合訓練

消防団員の団体規律の向上を図るとともに消防技術を練磨し消防力を強化するため、支部単位にて消防団員・車輛機械を結集し実施する予定であったが中止とした。

④ 幹部教育 分団指揮課程

分団長級を対象に、消防団の分団本部等における指揮に関する訓練を大阪府立消防学校ならびに市町村にて実施する予定であったが中止とした。

⑤ 専科教育「機関科」

消防車輛の運行に従事し、若しくは従事する予定の者を対象に、小型ポンプ操作、運用等についての研修を大阪府立消防学校にて実施する予定であったが中止とした。

⑥ 消防団幹部等特別研修への派遣

日本消防協会主催の第45回消防団幹部特別研修並びに第18回消防団幹部候補中央特別研修に派遣する予定であったが各研修は中止となった。

4. 消防団活性化に関する事業（公益目的事業2）

(1) 大阪府女性消防団員連絡会議の実施

女性消防団員のかかわる事業の円滑な推進並びに相互の連携・交流を図ることを目的に、各消防団より推薦された女性消防団員の委員による会議を書面により実施した。

(2) 大阪府女性消防団員研修会の実施

大阪府内の女性消防団員を対象に、女性消防団員の活動能力の向上及び活性化を図るとともに相互の情報交換を通じて今後の女性消防団員の活動が充実発展する

ことを目的として、次のとおり研修会を実施した。また、研修会の模様をおさめた動画を各消防団に配信した。

と き	令和2年9月13日（日）
と ころ	KKR ホテル大阪
活動発表	泉大津市消防団・摂津市消防団
研修内容	100円均一ショップの商品でつくるアイデアグッズの発表会
参加者	女性消防団員26名

(3) ホームページの運用

協会の事業並びに消防団・団員の活動等のPRを積極的に行い、消防団への理解を深めてもらうため、また、防災意識の向上につながるよう情報の提供に努めた。

(4) 消防団活動PR事業の実施

年間を通じ、消防団・団員の活動に対する府民の理解促進や消防団の機能強化に向け、大阪府及び市町村と連携しPR活動に取り組んだ。

(5) 新型コロナウイルス感染拡大により中止とした事業

① 全国女性消防団員活性化大会への参加

消防庁等の主催により徳島県で行われる予定であった全国女性消防団員活性化大会に府内の女性消防団員を参加させるとともに、その費用の一部を助成する予定であったが大会は中止となった。

② 大阪府消防関係者合同研修会

大阪府と共催により、府内の消防長、消防団長及び市町村消防関係者を対象に、大阪府内の消防力の強化及び情報交流による活性化を図るため実施する予定であったが中止とした。

③ 実務研修会

消防団事務担当者を対象に、公務災害補償制度及び退職報償金制度に関する適正な事務の執行に資することを目的として研修会を実施する予定であったが中止とした。

5. 調査研究に関する事業（公益目的事業2）

(1) 管外消防事情調査の実施

先進府県の消防団の活動や運営状況等の視察・調査・意見交換等を通じ、情報

収集に努め、大阪の消防団の防災力の強化促進に努めた。

(2) 近畿地区消防協議会への参画

消防知識技能の向上、消防諸施設の改善充実、消防活動の強化等について協議するとともに、近畿府県の連携や相互の親睦を図るなど各府県の消防協会の発展に寄与するため参画した。

(3) 日本消防協会及び消防関係団体との連絡調整・会議等への参加

名称	と き	と ころ
日本消防協会 評議員会	令和2年6月・9月・11月 書面 令和3年1月・2月・3月 書面	日本消防会館 (東京都港区)
日本消防協会 理事会	令和2年6月25日(木) 令和2年9月17日(木) 令和2年11月・令和3年1月・3月 書面	
都道府県消防協会事務局長会議	令和3年2月 書面	
ブロック別実務担当者会議	中止	

6. 表彰に関する事業（その他事業）

(1) 大阪府消防協会会長表彰の実施

常に昼夜を分かたず、府民の生命・身体・財産を護る消防団・団員の業務に対し、その功績を讃え顕彰するため、大阪府消防協会表彰規程に基づき会長表彰を行い、大阪府消防協会表彰式において授与した。

(2) 日本消防協会会長表彰への具申

府内消防団員の日本消防協会会長表彰への具申を行なった。また、大阪府消防協会表彰式において伝達した。

(3) 大阪府消防協会表彰式の実施

毎年、大阪府との共催により、消防団・職員及び関係団体の業務に対しその功績を讃え顕彰するため大阪府消防表彰式を実施していたが、令和3年度は新型コロナウイルス感染状況により中止とした。

代替として消防協会主催により規模を大幅に縮小して令和3年3月13日(土)にKKR ホテル大阪にて消防協会表彰式を実施した。

① 大阪府消防協会会長表彰

表 彰 旗	能勢町消防団
竿 頭 綬	河内長野市消防団
功 績 章	15 名
永年勤続章	144 名
勤 続 章	251 名
勤 功 章	249 名
精 勤 章	301 名

② 日本消防協会会長表彰

ま と い	八尾市消防団
表 彰 旗	島本町消防団
竿 頭 綬	交野市消防団・柏原市消防団
功 績 章	11 名
精 績 章	25 名
勤 続 章	94 名
永年勤続職員	1 名

(4) 永年勤続消防団員退団表彰の実施

大阪府消防協会表彰規程に基づき、勤続 10 年以上の退職する消防団員に対して、永年の功績を讃えるため感謝状の贈呈を行なった。

該 当 団 員 269 名

(5) サンケイ新聞社提唱の「大阪の消防大賞」の表彰の推薦

住民の安全確保のために日夜活躍する消防職・団員の功労を讃えることを目的とした「大阪の消防大賞」の「消防団員の部」表彰候補となる消防団を推薦した。

受 章 消防団員の部（団体）豊能町消防団・堺市美原消防団・泉佐野市消防団

(6) 支部長表彰の実施

各支部において、優秀消防団員に対し各支部表彰規程に基づき支部長表彰を行った。

受 章 者 358 名

7. 福利に関する事業（その他事業）

(1) 消防互助事業の実施

① 弔慰見舞金の支給

消防団員の消防防災業務中の死亡、重度障害、傷痍及び罹災に対し、大阪府消防協会弔慰見舞金支給規程に基づき支給を行なう事務を行なった。

交 付：傷痍見舞金 1 件、障害見舞金 1 件

② 退職消防団長への感謝状等の贈呈

退職した消防団長に対して、その功績を讃え感謝の意を表するため、感謝状とともに記念品を贈呈した。

該 当 団 長 10 名

③ 記念品の贈呈

褒章を受章した消防団員に対して、その功績を讃え記念品を贈呈した。

藍 綬 褒 章 12 名 (春・秋)

(2) 消防団員の福祉厚生事業の実施

① 消防団員等福祉共済事務

日本消防協会において、昭和 44 年 7 月 1 日から消防団員等の福祉共済制度が設けられ、大阪府内 42 消防団 9,647 名が加入している。その加入に際する事務並びに請求及び交付の手続き事務を行った。

交 付：入院見舞金 58 件・遺族援護金 10 件・生活援護金 2 件・障害見舞金 4 件

② 消防個人年金事務

日本消防協会において行われている個人年金事業の加入促進等の事務を行なった。

③ 婦人消防隊員等福祉共済事務

日本消防協会において、平成 4 年 4 月 1 日より婦人消防隊員等の福祉共済制度が設けられ、大阪府内 320 名が加入している。その加入に際する事務並びに請求及び交付の手続き事務を行った。

交 付：なし

④ 消防育英会事務

消防育英会において行われている、消防活動により殉職又は重い障害が残った消防団員並びに消防職員の子弟に対する奨学金事業の申請等の事務を行った。また、育英会業務運営に協力した。

⑤ 火災共済事務

生活協同組合全日本消防人共済会において行われている火災共済事業に協力した。

加入者数：3,893名

交 付：なし

8. 法人の運営に関する事業（法人会計事業）

（1）評議員会

次のとおり開催され、各案件について決議、承認を得た。

開催年月日	議事事項	会場
令和2年 6月15日（金）	報告案件 令和元年度事業報告について 1号議案 令和元年度収支決算について 2号議案 令和2年度事業計画の変更について 3号議案 評議員の選任について 4号議案 理事の選任について 5号議案 監事の選任について	書面
令和2年 12月14日（月）	1号議案 理事の選任について	書面
令和3年 3月24日（水）	1号議案 令和2年度補正予算について 2号議案 令和3年度事業計画について 3号議案 令和3年度予算について 4号議案 資金調達及び設備投資について 5号議案 年度途中の予算の補正について	KKRホテル大阪 白鳥

（2）理事会

次のとおり開催され、各案件について決議、承認を得た。

開催年月日	議事事項	会場
令和2年 5月29日（金）	報告案件 会長及び業務執行理事の報告について 1号議案 令和元年度事業報告について 2号議案 令和元年度収支決算について 3号議案 令和2年度事業計画の変更について 4号議案 評議員候補者の推薦について 5号議案 理事候補者の推薦について 6号議案 監事候補者の推薦について 7号議案 評議員会の開催について	書面
令和2年 12月2日（水）	1号議案 理事候補者の推薦について 2号議案 評議員会の開催について	書面
令和3年 2月25日（木）	報告案件 会長及び業務執行理事の報告について 1号議案 令和2年度補正予算について 2号議案 令和3年度事業計画について 3号議案 令和3年度予算について 4号議案 資金調達及び設備投資について 5号議案 年度途中の予算の補正について 6号議案 評議員会の開催について 7号議案 業務執行理事の選定について	KKRホテル大阪 白鳥

(3) 支部長会議

支部との連携を密にし、協会事業の具体的な運営方法を協議するため、次のとおり会議を行なった。

開催年月日	会場
令和2年6月15日(月)	書面
令和2年8月19日(水)	K K R ホテル大阪 曙
令和2年11月13日(金)	K K R ホテル大阪 星華
令和3年2月25日(木)	K K R ホテル大阪 白鳥

上記のほか、支部長連絡会議を1回行った。

(4) 支部内団長会議

各支部において、年間を通じ支部内消防団長による会議を行なった。

(5) 消火栓標識柱の設置に関する事務

消火栓標識柱設置に伴う道路占有許可等に関する諸官庁に対する申請等事務手続きを行なった。

Ⅲ. 事業報告の附属明細書

令和2年度事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので附属明細書は作成しない。